



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1254 2021年3月8日

ARIB からのお知らせ

第 179 回電波利用懇話会開催のお知らせ
「2020 年度ワイヤレス利用分野における国際標準化動向調査の調査報告」

我が国が進める Society5.0 の実現にあたっては、IoT、AI、自動運転等のデジタル変革に不可欠なキーテクノロジーの実現が求められており、このような中で、これらの構成要素となる次世代無線技術への期待は大きく、関連の国際標準化機関において標準化活動が活発化しているところでもあります。昨今、国際標準化に向けた取組は、技術の研究開発段階から並行して実施されることが主流となるとともに、フォーラム標準化機関における議論が実質的に ITU 等のデジュール標準化機関に影響を及ぼす機会が増加しており、戦略的な標準化活動の実施に際しては、技術開発の萌芽段階から、それらを俯瞰的に把握・分析を行うことが必要となっています。また、国際標準化会合において、我が国の主張を効果的に反映するために、調整の主導的な役割を担う役職者等の獲得や、マネジメントに係る議論への関与等により、我が国のプレゼンスを強化する取組が重要性を増しております。

このような背景において、総務省は、ワイヤレス利用分野における我が国の戦略的な国際標準化活動を支援するため、標準化の動向調査等を行う業務請負者の募集を行いました。2020 年度は、当会がこの業務を受託しましたので、その調査結果を報告いたします。

今回の電波利用懇話会は、本調査結果の報告を通し、国際標準化の重要性を広く知っていただくために、非会員の方々も対象といたしました。

今回は新型コロナウイルス対策として、オンラインセミナーとして開催いたします。ご関心をお持ちの多くの皆様にご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 : 2021年3月25日(木) 14時から15時まで
- 2 場 所 : オンラインセミナー
- 3 題 名 : 2020年度ワイヤレス利用分野における国際標準化動向調査の調査報告

- 4 講師： 一般社団法人電波産業会 企画国際部 丸山 浩二
シャープ株式会社 研究開発事業本部 通信・映像技術研究所
第一研究室 主任研究員 野上 智造 様
京都大学 大学院 情報学研究科 教授 梅野 健 様
- 5 参加者： 180名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）
- 6 申込先： 当会ホームページの「講演会等開催案内」よりお申込みください。
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参加費： 無料
- 8 問合せ先： 企画国際部 電波利用懇話会事務局 辻道
TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2020@arib.or.jp

ARIB の動き

電磁環境委員会 広報部会 主催「2020年度 会員向け講演会」を開催

電磁環境委員会 広報部会 主催の標記講演会が、3月2日（火）に42名の参加のもとオンラインで開催されました。この講演会は毎年開催されており、電波の安全性や電波防護の適合性に関する最新の研究動向及び WHO（World Health Organization：世界保健機関）や ICNIRP（International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection：国際非電離放射線防護委員会）、IEC（International Electrotechnical Commission：国際電気標準会議）、IEEE（The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc：米国電気電子学会）及び NTP（National Toxicology Program：米国国家毒性プログラム）といった国際的な機関の最新動向等を委員会の構成委員に紹介し、最新情報を共有することを目的としています。

今回の講演会の講演タイトルと講師は、以下のとおりです。

講演1 「5Gに関する国内外の市民団体等の動向について」

講師：日本エヌ・ユー・エス株式会社 チーフコンサルタント 平杉 亜希 様

講演2 「SAR測定法の新規格について」

講師：株式会社 NTT ドコモ 電波企画室 電波環境担当主査 井山 隆弘 様

今週の ARIB 内会合（3月8日～3月12日）

3月8日（月）～3月26日（金）：電波環境協議会 医療機関向けシンポジウム

オンデマンド配信

3月10日（水）：第282回 業務委員会

Web会議

3月11日（木）：第178回 電波利用懇話会

オンラインセミナー

今週の国際会合（3月8日～3月12日）

3月1日（月）～3月12日（金） ITU-R SG5 WP5D 第37回会合

Web会議

総務省からのお知らせ

特定実験試験局として使用可能な周波数の範囲等を定める 告示案に係る意見募集

【令和3年3月2日発表】

総務省は、電波法施行規則（昭和25年電波監理委員会規則第14号）第7条第5号の規定に基づき公示されている特定実験試験局として使用可能な周波数の範囲等について、見直しを行うこととし、告示案を作成しました。

本告示案について、令和3年3月3日（水）から同年4月2日（金）までの間、意見を募集しています。

[概要]

電波法施行規則第7条第5号の規定に基づき、総務大臣は特定実験試験局の周波数、使用可能な地域及び期間等を公示することとなっており、平成16年度以降、毎年7月1日から使用可能な周波数の範囲等を公示しています。

今般、特定実験試験局として使用可能な周波数の範囲等について見直しを行うこととし、告示案を作成しましたので意見を募集するものです。

詳細については [【令和3年3月2日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル11F
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp